

龍谷大学ジェンダーと宗教研究センター：連続ワークショップ「性なる仏教」

第3回「浄土真宗で語られる女性」

2022年11月12日（土） 13:00－16:00

発表者プロフィール

- 岩田 真美（龍谷大学特任准教授）

ジェンダーと宗教研究センター長。専門は真宗教学史。博士（文学）。主な共編著に『カミとホトケの幕末維新一交錯する宗教世界一』（法藏館、2018年）、『仏教婦人雑誌の創刊』（法藏館、2019年）、『近代真宗「女性教化」資料集成』全10巻（三人社、2020～2022年）など。

- 小野嶋 祥雄（龍谷大学非常勤講師）

専門は中国仏教。特に三一権実論争。博士（文学）。

〈主要論文〉「敦煌文献中の三一権実論争関係資料」（『印度学仏教学研究』69-2、2021年）、
「唐初期三一権実論争の起因に対する論争当事者の認識」（『印度学仏教学研究』63-2、2015年）、
「近代仏教者の自殺観」（『仏教文化研究所紀要』51、2012年）など。

司会

- 大谷 由香（龍谷大学特任准教授）

2006年龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学後、2009年博士学位（文学）取得。2017年4月から本学特任講師、2020年4月から現職。東アジアの仏教戒律思想の変遷を専門とする。単著に『中世後期泉涌寺の研究』法藏館（2017年）、論文に「越境する戒律問答」（2022年）など。